

八乙女

古式ゆかし

高瀬神社 献穀田 田植祭



五月十日

公民館前

公民館のおもな予定

- 五月 運営審議委員・運営委員・スポーツ推進委員 合同委員会
- 六月 環境美化運動(蚊・ハエ防除)
公民館報発行
フレッシュテニス大会(6/28し)
- 七月 環境美化運動(蚊・ハエ防除)
教育懇談会
- 八月 体力づくりレクリエーション(8/3)
納涼大会(8/15)
バレーボール大会(8/17)
- 九月 地区体育祭(9/28)
- 十月 町民体育祭(10/12)
公民館報発行
スポーツ教室開講
- 十一月 地区文化祭(11/16)
町長と語る会
- 十二月 ビーチバレーボール大会
教育懇談会
- 一月 新年のつどい
公民館報発行
- 三月 公民講座

南山見体育館 夜間一般開放

毎週土曜日・日曜日 午後7時30分～9時30分

新任にあたって

館長 電田新三郎

はからずもこのたび、公民館の要職に就任することになりましたこと、誠に恐縮に存じておる次第でございます。もとより、そのようなポストに値する人間ではありませんが、私なりに誠意をもって努力したいと思っておりますので、何とぞ宜しくご協力のほどお願い申し上げます。我が国も、今や世界の上位を行く金持ちの国となりましたが、それとは裏腹に、あまりにも心的内容の貧困さが問われるこの頃でございます。

臨教審答申の教育目標に、「ひろい心、世界の中の日本人」ということばがうち出されていますが、まさに現在の課題といえましょう。核家族化、親子別居の増加、昔に比べて少ない兄弟姉妹の関係等、自己中心的に流れ易い要因が、いろいろな形で問題化しているといえましょう。

近年、対話・ふれあい、交流等の重要性が叫ばれる時、公民館の果たすべき役割りは誠に大きいといわざるを得ません。町の高峰大寺山のふもと、他の三地域にみられないおいしい水、うまい米、野鳥を庭先で観察できるこの恵まれた環境を誇りとし、新しいコミュニティづくりをめざし、何とぞ公民館を拠点とし、地域活動の振興に倍旧のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

箭原幸吉さん ご苦労さまでした

長年公民館長としてご活躍頂きましたが、このたび一身上の都合で退任されました。ここに厚く感謝申し上げます。

南山見公民館 昭和60年度収支決算・61年度収支予算書

〔収入の部〕

項 目	60年度決算額	61年度予算額
1. 事業管理交付金	1,192,000	1,081,000
(1) 活動振興交付金	266,000	265,000
(2) 維持管理交付金	866,000	756,000
(3) コミュニティ活動推進交付金	60,000	60,000
2. 運営賦課金	585,300	580,000
3. 使用料	40,378	40,000
4. 雑入金	6,879	5,746
5. 前年度繰越金	135,448	122,254
合 計	1,910,005	1,779,000

〔支出の部〕

項 目	60年度決算額	61年度予算額
1. 総務費	334,535	290,600
(1) 旅費	15,000	15,000
(2) 諸費	28,000	10,000
(3) 需用費	143,790	130,000
(4) 役務費	36,435	50,000
(5) 使用料・賃借料	0	5,000
(6) 原材料費	10,000	10,000
(7) 備品購入費	40,710	10,000
(8) 公民館総合保障	60,600	60,600

項 目	60年度決算額	61年度予算額
2. 維持管理費	892,716	900,000
(1) 維持管理費	772,716	780,000
(2) 夜間管理委託費	120,000	120,000
3. 事業費	430,500	360,000
(1) 環境美化	90,000	30,000
(2) フレッシュテニス大会	2,000	20,000
(3) 体力づくりコンプレックス	16,730	15,000
(4) バレーボール大会	19,130	20,000
(5) 地区体育祭	50,679	45,000
(6) 町民体育祭	50,288	50,000
(7) 天竺シレーボ大会	43,850	25,000
(8) 納涼大会	24,830	20,000
(9) 文化祭	56,273	50,000
(10) 町長と語る	1,500	2,000
(11) 成人式	13,720	20,000
(12) 公民講座	5,000	5,000
(13) 広報費	56,500	58,000
4. 委託費	80,000	80,000
5. 助成費	50,000	50,000
6. 予備費	0	98,400
7. 次年度繰越金	122,254	0
合 計	1,910,005	1,779,000

昭和60年度舞台製作協力金 収支決算報告書

〔収入の部〕

項 目	金 額	備 考
協力金	517,800	
合 計	517,800	

〔支出の部〕

項 目	金 額	備 考
ステージ台	370,000	
合 板	60,000	合板、塗装、踏台
引き幕設備	80,070	61年度に設備予定
雑 費	7,730	裾幕等
合 計	517,800	

各種団体の主な活動予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
青年団	花見会 新入団員歓迎会		女子ねぐら学習	キャンプ大会 一斉防除	交流会	女子ねぐら学習 ソト作り 交通安全マスコ		国内研修	料理教室	新成人を祝う会		総会
成年部	新期交流会	町長と語る会	大会 マレットゴルフ	一泊研修	スポーツ大会		学習会				スポーツ大会 シヨソ大会 室内レクリエー	総会
壮年部		盆栽講習会 (鉢物)	盆栽講習会 (庭木)	農事講習会	大会 マレットゴルフ				盆栽講習会 (正月用) 農事反省会		教養講座	総会 研修会
婦人会			環境美化運動	「高山の文化」 社会見学		敬老会	月見の会		ねずみの駆除 料理講習会	新年初顔合せ	ビール大会 ビーチバレーボ	総会 講演会
婦人学級			「ガウを訪れて オーバーアマ」 開講式	「高山の文化」 社会見学	「健康管理」		「わびとさび 日本古来の」	「婦人の社会参加」			室内スポーツ	閉講式 「修養講座」
老人クラブ		ゲートボール大会	清掃奉仕 (草むしり) 保養旅行	清掃奉仕 (別院清掃)		スポーツ大会	保養旅行				追悼法要	総会
高齢者教室		「よく生きること」 開講式	宗教講座	宗教講座	歴史講座	「町政について」 社会講座	「ついて 老人の健康に」	宗教講座	世代交流	宗教講座		閉講式
少年研修館・児童クラブ	みどりの少年団 入団式		野外学習 (八乙女林道)	天の川観察	リーダー研修 一泊研修			花壇づくり 野外学習				退団式 森林教室
母親クラブ	交通安全教室		野外学習 (八乙女林道)	七夕・天の川観察	ル大会 野球・ソフトボー 一泊研修	「公民館(クラド)」 一泊研修	凧づくり教室	野外学習	クリスマス会			おわかれ会
たんばば学級			講演会	七夕会	早朝マラソン	運動会			生活発表会			

成年部だより

地域成年層の親睦と団結により、会員相互の教養・文化・スポーツにより心身の向上を図り地域の発展を図る目的で結成されて早くも九年目を迎えました。が、初心にかえり、活動の充実に努めたいと思えます。

我々の年代は、地区発展のために重要な役割を担っていると考えますが、実際には勤務や家庭の都合によ

りどうしても滞りがちになります。

今年度は、四月に新期交流会、五月に町長と語る会と、いずれも盛会でした。特に町長と語る会には、十一年先、二十年先の問題点―下水道、消流雪、文化センター、病院、道路整備等、予定時間をオーバーするほど熱心に討論いたしました。

このあともいろいろと事業を計画しています。ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。(会長 山口)

ぼくのおとうさん

一ねん たなかせいいち

ぼくのおとうさんは、とてもやさしいです。でも、おこるときもあります。おこるとこわいです。「くらへいれるよ」と、いいます。

おしごとでいつもおそいので、はやくかえってきて ぼくとあそんでほしいです。こんど、どうぶつえんへつれていってください。

おとうさんは、やまで たけのこをとってきました。ぼくもかわをむきました。ぼくといっしょに あそんでください。

わたしのおとうさん

一ねん こさか まい

おとうさん、いろんなことをおしえてくれて ありがとう。

おとうさんは、びーるとさげがすきです。ろっきーも、おとうさんがすきです。ときどき ろっきーをさ

らばにつれていくからです。よる、ふとんのうえで おにいちやんと ふるれすをすると、おとうさんがかちます。

おとうさん、おともだちと なかよくしてね。

受賞おめでとう

第十八回井波町社会教育大会表彰

。南山見公民館成年部

。公民館運営審議委員 倉嶋清時

七月二十五日(金)朝六時半

みんなそろってラジオ体操

主催 青少年育成町民会議南山見支部

八月三日(日)

公民館体力づくりレクリエーション

バラエティに富むスリル満点の

「能登荒磯自然歩道」

昭和六十一年度

公民館役員紹介

公民館運営審議委員

山本助次・小橋文彦・滝田栄三・山本太作・松田稔・山口賢治・武田秀和・長田綾子・亀田信一・山崎豊・須川利夫・朝倉一夫・倉嶋清時・原田米治・村田文夫・前川順作・沢田秀子・須川俊行・森京子・朝倉富久子

公民館運営委員

前川衛・田中隆一・田村義孝・山本光一・佐藤三津男・池田隆志・銅俊昭・梅村宏・武田史郎・高田剛・高戸収次・山崎豊・池田久一・才川一夫

公民館スポーツ推進委員

前川敏彦・田中一昭・山本彰・蓮田登・狩野和浩・亀田信一・銅俊昭・池田謙二・前田吉信・片田栄治・小橋文嗣・横江清隆・岩崎義一・富田豊志・滝田栄三・直江喜美代・武田秀和・山口賢治・宮嶋敏之・松田泰平・田中美智子・岩崎栄子

編集後記

耳をすませば小鳥のさえずり。日毎に濃さを加えた緑は、雨あがりには特に美しい。年度が変わり各団体の役員の顔ぶれも一新。五年間館長として先頭に立ってこられた箭原幸吉氏は、亀田新館長と交替。改めて旧労に謝意を表したい。

新年度も盛沢山の計画が予定されています。より一層のご協力を

祖父の地や植田にせまる山の肌

―梅の門 (K)